

『第6期中央区自立支援協議会』

就労支援部会

報告書

令和3（2021）年3月

委員名簿

役 職	氏 名	所 属 団 体
部会長	まるもの まさなお 丸物 正直	公益社団法人 全国障害者雇用事業所協会 専務理事 ※全国重度障害者（～R2.3.31）
副部会長	わち ともかず 和知 智一	さわやかワーク中央
委員	あいざわ しゅんいち 相澤 俊一	中央区身体障害者福祉団体連合会 会長
委員	さとう えいじ 佐藤 栄司	一般社団法人 障害者就労支援協会 コンフィデンス日本橋 施設長
委員	ひらが しゅんこ 平賀 淳子 (～R1.12.18)	中央区民生・児童委員協議会 日本橋地域障がい福祉部会長
	いその きょうこ 磯野 京子 (R1.12.19～)	中央区民生・児童委員協議会 京橋地域障がい福祉部会長
委員	まつばら みち 松原 未知 (～H31.3.31)	区民公募
	くわじま りえ 桑島 里絵 (H31.4.1～)	
委員	にしむら つよし 西村 剛	区民公募
委員	さとう まさこ 佐藤 雅子	中央区視覚障害者福祉協会 会長
委員	こんどう やすこ 近藤 康子	リバーサイドつつじ 施設長
委員	ちよくら しほ 千代倉 志甫 (～H31.3.31)	中央区障害者就労支援センター
	ありが しげみつ 有賀 重光 (H31.4.1～R2.3.31)	
	あさの かすと 浅野 和人 (R2.4.1～)	
委員	かわはら ひろし 川原 洋	区職員（障害者福祉課給付指導係長）

計11名
(内変更4名)

部会のテーマ・検討内容

「障害者就労の推進について」

開催日時・議題

平成30年度

開催回	開催日時	開催場所	議題
第1回	平成30年 6月25日(月) 18時30分 ～20時00分	中央区役所 8階 第一会議室	① 委嘱状の交付 ② 副部会長の選任 ③ 平成29年度就労支援実績報告 ④ 障害福祉計画について（報告） ⑤ 地域生活支援拠点について ⑥ 第6期就労支援部会スケジュールについて
第2回	平成30年 8月20日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第五会議室	① 当事者向けセミナーについて ② 障害者優先調達推進法の取り組み
第3回	平成30年 9月8日(土) 13時30分 ～16時00分	中央区役所 8階 大会議室	当事者向けセミナー 「障害者のための就労支援セミナー まるごと体験フェスタ2018～聴いて、感じて、知ろう！～」
第4回	平成30年 12月10日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① アラジンドットコムについて
第5回	平成31年 1月19日(土) 12時30分 ～14時30分	中央区立レインボー ハウス明石 コーヒー ラウンジアラジン	アラジンドットコム
第6回	平成31年 2月4日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① アラジンドットコム ② 『第6期中央区自立支援協議会』就労支援部会報告書

令和元年度

開催回	開催日時	開催場所	議題
第7回	令和元年 6月24日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① 委嘱状の交付 ② 平成30年度就労支援実績報告 ③ 障害福祉計画について(報告) ④ 第6期就労支援部会スケジュールについて
第8回	令和元年 8月28日(水) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第五会議室	① 当事者向けセミナーについて ② 障害者優先調達推進法の取り組み
第9回	令和元年 9月14日(土) 13時30分 ～16時00分	中央区役所 8階 大会議室	当事者向けセミナー 「一般・福祉的就労を目指す方の「まるごと体験フェスタ 2019」～あなたの「働きたい!」を応援します～」
第10回	令和元年 11月27日(水) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① 当事者向けセミナー反省 ② アラジンドットコムについて
第11回	令和元年 12月19日(木) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① 実態調査進捗報告 ② アラジンドットコムについて
第12回	令和2年 1月18日(土) 12時30分 ～14時30分	中央区立レインボー ハウス明石 コーヒー ラウンジアラジン	アラジンドットコム
第13回	令和2年 2月10日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第五会議室	① 中央区障害者(児)実態調査について ② アラジンドットコム ③ 『第6期中央区自立支援協議会』就労支援部会報告書

令和2年度

開催回	開催日時	開催場所	議題
第14回	令和2年 6月25日(木) 18時00分 ～19時30分	福祉センター 3階 第一・二会議室	① 委嘱状の交付 ② 中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の策定について ③ 令和元年度就労支援実績報告 ④ 第6期就労支援部会スケジュールについて
第15回	令和2年 8月24日(月) 18時00分 ～19時30分	福祉センター 3階 第一・二会議室	① 中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の骨子案について ② 障害者優先調達推進法の取り組み ③ 当事者向けセミナーについて
第16回	令和2年 10月21日(水) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 大会議室	① 中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の中間のまとめ(案)について ② 当事者向けセミナーについて ③ アラジンドットコムについて
第17回	令和2年 10月31日(土) 14時00分 ～15時30分	中央区役所 8階 大会議室	当事者向けセミナー 「障害者のための就労支援セミナー2020 新しい働き方・テレワークの実際～あなたの「働きたい!」を応援します～」
第18回	令和2年 11月25日(水) 18時00分 ～19時30分	福祉センター 3階 第一・二会議室	① 当事者向けセミナー反省について ② アラジンドットコムについて
第19回	令和3年 1月16日(土) 13時00分 ～14時00分	(開催中止)	アラジンドットコム
第20回	令和3年 1月28日(木)	(書面開催)	① アラジンドットコムについて ② 第6期中央区自立支援協議会 就労支援部会報告書について ③ 中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画について

議事要旨

第1回（平成30年6月25日(月)開催）

- 副部会長として和知委員が選任される。
- 平成29年度就労支援実績報告として中央区障害者就労支援センターの事業内容や平成29年度の取組などの説明を行った。
- 障害福祉計画の報告では第5期中央区障害福祉計画の内容から就労に関する記載を一部抜粋し、中央区の基本理念や主な取組、就労支援の体制などについて情報共有を行った。
- 地域生活支援拠点の整備について中央区の現状を報告するとともに、区内就労支援事業所やハローワークとの連携について説明し、意見交換を行った。
- 第6期就労支援部会の年間の開催予定や議案内容など年内スケジュールを説明した。

第2回（平成30年8月20日(月)開催）

- 当事者セミナーの概要や当日の流れ、委員の役割分担について検討を行った。昨年からの変更点として、参加者が講演会と施設作業体験コーナーの両方に参加できるように3つの講演の合間に休憩時間を設けた。また、休憩時間に相談・体験コーナーの案内をアナウンスし、会場内で人が分散するよう工夫を行った。
- 障害者優先調達推進法の取り組みについて平成30年度の中央区の指針を説明し、平成29年度の実績報告を行った。前年度実績を上回っているのは防災用品の買い替えが大きなウエイトを占めており、印刷や清掃など区内企業からの調達をどう延ばしていくかが課題である。引き続き区内企業や施設からの物品等の調達について庁内で周知に努める。

第3回（平成30年9月8日(土)開催）

- 当事者向けセミナー当日。
- 前回話し合った変更点を踏まえて当事者向けセミナーを開催したところ、参加者が講演会と多くの体験コーナーに参加することができた。
- 施設作業体験コーナー（区内就労支援事業者）、
- 講演会（就労継続支援および就労移行支援事業所の利用者）
- 相談コーナー（就労支援部会、基幹相談支援センター、中央区）など

（別紙1）

第4回（平成30年12月10日(月)開催）

- 就労しているまたは、これから就労したい障害のある方の集い「アラジンドットコム」の概要や当日の流れ、委員の役割分担について検討を行った。
- 中央省庁の障害者雇用数水増し問題をテーマに意見交換を行った。

第5回（平成31年1月19日(土)開催）

- アラジンドットコム当日。
- 勤続者（3, 5, 7, 10年）への表彰、ビンゴ大会等

（別紙2）

第6回（平成31年2月4日(月)開催）

○アラジンドットコムの実省を行った。当日は体調不良による欠席が1名出たが、事故等もなく、予定していた行事はすべて無事に終了することができた。

- ・委員より、アラジンドットコムに参加者から地域のイベントで声をかけてもらえた、参加賞を喜んでもらえた、職場では見ることのできない一面を見ることができたなどの意見がでた。
- ・各委員から参加者数にあった会場の確保やイベント内容の充実策などについて意見があがった。

○中間報告のまとめについて事務局から報告を行い、承認された。

第7回（令和元年6月24日(月)開催）

○平成30年度就労支援実績報告として、中央区障害者就労支援センターの事業内容や平成30年度の取組などの説明を行った。

○障害福祉計画の報告では、「第5期中央区障害福祉計画・第1期中央区障害児福祉計画」のうち就労に関する部分について、中央区の主な取組に対する進捗状況を報告した。

- ・「高次脳機能障害者の支援事業の充実」として交流会の回数増とあった。高次脳の方は横のつながりの機会がなかなか無いと聞くため、このような事業の機会は今後も大事にしてほしい。

○第6期就労支援部会スケジュールで、年間の開催予定月や議案内容を確認した。

○中央区障害者（児）実態調査について、平成30年4月からの3年間を計画期間とする「第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画」に係る実態調査の目的、調査項目の説明を行った。

- ・「災害時の対応」として、削除されている項目があるが、こういった経緯でそのようになったのか教えてほしい。
→回答者の負担軽減のため、例えば、「一人で避難できるか」という項目は「緊急時の援助者の有無」の項目で代替がきくように、質問内容として統合できるものは統合し、計画に直接関係がなく実態を把握するためだけのものは削除するなどの工夫を行ったため。

第8回（令和元年8月28日(水)開催）

○当事者向けセミナーについて、目的や当日の流れ、役割の検討等を行った。

- ・今年度はイベントの対象を広げるため、タイトルから「障害者」という言葉を抜いたと聞いた。親御さん達の参加をより増やしたいという意図か。
→他にも、既に就労している方も含めて、身体・精神上的の理由等により就労へ悩みを感じている方など、幅広く様々な方達に参加してほしいという意図である。
- ・精神の方で、SNSに作業風景が掲載されて症状が悪化したという話を聞いたことがある。会場に「SNSへの掲載はご遠慮ください」など書くだけでも、参加しやすいのではないか。
→他のイベントの注意書きなどを参考にし、今回の意見を反映したい。

○障害者優先調達推進法の取組について、平成30年度の実績報告を行うとともに、本年度の中央区の指針を説明した。

- ・東京都や厚生労働省から、実績について要因を問われたり、指導が入ることはあるのか。

→国等へ実績を報告する際に、要因を書く欄がある。また、報告の書式は毎年少しずつ変わっており、改善点などコメントする欄も増えている。

第9回（令和元年9月14日(土)開催）

○当事者向けセミナー当日。

○会場は大きく分けて、区内就労支援事業所による「施設相談・作業体験コーナー」、就労移行支援事業所から就労へ結びついた方・東京ジョブコーチ支援センター・しんじゅく若者サポートステーションによる「講演コーナー」、就労支援部会・基幹相談支援センター・障害者福祉課による「就労・福祉サービス相談コーナー」の3コーナーから成り立つ。

（別紙3）

第10回（令和元年11月27日(水)開催）

○当事者向けセミナーについて反省会を行った。

- ・アンケートの回答結果を見ると、企業見学や採用担当者の話を聞きたいとの意見があった。今後は講演の他にもツアーなど、やり方は色々あるのではないか。

→体験フェスタを実施した翌年はツアー方式にするなど、それぞれの目的をしっかりと定め、どのようなイベントのやり方が一番障害のある方の就労に役立つのか、今後も引き続き検討していきたい。

○アラジンドットコムについて、実施方法や役割分担などの検討を行った。

- ・勤続表彰の対象が年々増えており、参加者のほぼ全員に表彰を行っている状況。時間的にも昨年度厳しかったため、対象年数を「3年、5年、7年、10年以上」から対象者をしぼり「3年、5年、10年、15年、20年」に変更するのはどうか。

→表彰された方達を見ると、挫けかけた時もこれを励みに頑張っている部分もあり、また、表彰状を職場に持ち帰ってお祝いしてもらうケースもあるため、出来る限り今まで通り表彰した方が良いのではないか。

- ・例年、10年以上の方への表彰状には一律「10年以上」と記載されていた。これを「11年」「12年」というように、それぞれの勤続年数を記載してはどうか。

→障害があっても仕事も生活もしていく中で、1年1年が大切だし1日1日が大変な中でそのカウントが増えるというのは、本当に励みになり自信へつながると思う。

第11回（令和元年12月19日(木)開催）

○民生・児童委員の改選にともない新しく任命される委員の紹介。

○中央区障害者（児）実態調査について、回収状況や今後のスケジュール、また、就労に関する部分の単純集計結果の報告を行った。

○アラジンドットコムについて、当日の流れや役割の確認を行った。

- ・前回の部会において、今年度はスケジュールの関係上、表彰者全員にコメントをもらっていたのを、年数ごとの代表者にもらうことに決まった。ただし、一番長い勤続の方には、別枠でコメントをもらい皆でお祝いする場面をつくってほしい。
- ・会場内のテーブル配置だが、昨年はテーブルが密集しており、表彰やビンゴ大会の際、移動が大変だった。
→テーブル配置については当日移動が可能と聞いておりますので、実際に料理が置かれる場所や移動のしやすさも考慮しつつ、柔軟に対応していこうと思う。

第12回（令和2年1月18日(土)開催）

○アラジンドットコム当日。

○大きく分けて、勤続者（3年、5年、7年、10年以上は各個別年数）への表彰式、ビンゴ大会の2部で構成し実施した。

（別紙4）

第13回（令和2年2月10日(月)開催）

○中央区障害者(児)実態調査について回収結果、また、就労に関する部分の集計結果について報告を行った。

- ・「子どもの育ちや発達の相談に関する実態調査」の回答率、また、そのうち未就学者の割合を教えてください。
→回答率は44パーセント、未就学者の割合など詳細については、現在、子ども発達支援センターで分析を行っているところ。

○アラジンドットコムについて収支報告とともに、反省等を行った。当日は欠席者が1名出たが、例年より多くの参加者を得て、予定通り事故等もなく、盛大に開催することができた。

- ・今回、継続就労への意欲向上のため、表彰状の勤続年数の表記を10年以上は、一人一人に合わせて行ったが、当日表彰対象の方達の誇らしげな表情から、あらためて勤続年数が長くなればなるほど1年1年が大切であると強く感じたため、今年度のやり方を来年度も引き続きお願いしたい。
- ・食事はバイキング形式のため、何度もおかわりをする方が多かったが、カロリー制限を受けている方もいるため、もう少し野菜を中心としたメニューを増やせたら良いのではないかと。

○平成30年度中間報告のまとめについて事務局から報告を行い、承認された。

第14回（令和2年6月25日(木)開催）

○中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の策定に向けて、各計画の概要や位置づけ、策定までのスケジュールを説明した。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で企業の受け入れ体制が整わず、企業実習を断られるケースが増えていると聞いた。そのため、今年度は就職よりもA型・B型・移行への進路が増加していくことが予想される。

○令和元年度就労支援実績報告では、中央区障害者就労支援センターの事業内容や令和元年度の取り組みなどの説明を行った。

- ・新型コロナウイルスの影響で不当に休業要請等の扱いを受けたという相談者はいるか。

→会社の方針によって対応は様々だが一般的には休業補償が多く、不当解雇は今のところ聞かない。また、会社からどのように対応するべきか相談を受けるケースもあり、国や都の相談窓口を紹介することもある。

○第6期就労支援部会スケジュールでは、年間の開催予定月や議題を共有した。

第15回（令和2年8月24日(月)開催）

○中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の骨子案について、就労関係の箇所を抜粋し、施策の方向性や取り組み内容、都の定める成果目標の指針を説明した。

- ・就労定着支援事業について、就職後6か月間は移行支援の義務期間として定着支援を実施し、それ以降に3年間の就労定着支援事業となる。最初の6か月間で定着できた方や、対面が基本の支援であるため家や企業が遠いと利用につながらないケースもある。

○障害者優先調達推進法の取り組みでは、令和元年度の実績報告を行うとともに、本年度の中央区の指針を説明した。

- ・各事業所の自主製品の販売場所がないのが現状。そのような場所があれば事業所PRも行え、販売もできるのでありがたい。

→区の施設でスペースを確保するのはなかなか困難ではあるが、ネットワーク会議でも前向きに検討していきたい。

○当事者向けセミナーについて、例年は講演・体験・相談・情報提供を一体化した「まるごとフェスタ」形式で実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、講演・情報提供のみ（定員30名の申込制）で実施することを説明した。

- ・例年、講演に係らず様々な質問を相談ブースで受けていたが、今年度は講演に関する質問に留めるのか。

→今回はそのようになる。また、事業所の体験ブースの代わりに事業所を紹介する冊子を作成して情報提供を行う予定。

第16回（令和2年10月21日(水)開催）

○中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の中間のまとめ（案）では、計画全体の構成とともに、就労関係の箇所を抜粋し、実績とともに成果目標の数値を説明した。

- ・就労後に約6割の利用者から定着支援の希望がある。しかし、残りの4割の方達も実際に就労し始めると職場で困ったり、企業や家族から利用希望があったりなどがあるため、定着支援事業の目標値が高いのは納得できる。

○当事者向けセミナーについて、就労支援事業所ネットワークで作成した「中央区障害者就労支援施設等事業所ガイドブック」の内容を説明した。

○アラジンドットコムについて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、例年通りの飲食を伴う開催が困難なため、今年度の開催方法について議論した。その結果、感染対策を行った上で勤続表彰のみを実施することとなった。

- ・なないろ祭のように屋外で開催するのはどうか。
→時期的にも天候や気温に左右され、雨天時の代替施設を考慮する必要もあるので現実的に難しい。区役所の大会議室が会場として考えられるが、今年度についてはコロナ禍であり飲食を伴うイベントの実施は難しい。
- ・昨年度も精神・身体の参加が少ないことが議論に上がっていた。これを機に来年度以降は勤続表彰と食事会の2部制にし、片方だけの参加も可にすれば、知的以外も参加しやすくなるのではないか。

第17回（令和2年10月31日(土)開催）

○当事者向けセミナー当日。

○社会福祉法人東京コロニーIT事業本部職能開発室の堀込所長による講演、また、情報提供として「中央区障害者就労支援施設等事業所ガイドブック」を配布した。

（別紙5）

第18回（令和2年11月25日(水)開催）

○当事者向けセミナーの反省を行った。

- ・アンケートの回答結果において、配布されたガイドブックが非常に分かりやすい、有効なものだという意見がある通り、情報が一冊にまとまっているため、可能であれば毎年更新できると良いのではないか。

○アラジンドットコムの実施方法や役割分担の確認を行うとともに、参加賞やイベント名称について議論した。

- ・例年、課題として知的以外の参加者が少ないことが挙げられる。今年度は参加賞などを無くし、厳粛な雰囲気での勤続表彰のみを行い、知的の参加者、また、知的以外の参加者の反応を見るのに良い機会なのではないか。
- ・知的の参加者が多く、イベントの名称が同じだと例年のお楽しみ会的なイメージを持ったまま来てしまうことが予想されるため、名称の変更を検討したい。
→参加者の増加に伴って狭いという意見もあったが、本イベントはアラジンで働く障害者の方達の手助けとなるため、そこを会場に選ぶこと自体に意義があるとして開催してきた経緯がある。

第19回（令和3年1月16日(土)開催中止）

○アラジンドットコム当日。

○勤続者（3年、5年、7年、10年以上は各個別年数）への表彰式のみを実施する予定だったが、令和3年1月7日に発令された緊急事態宣言を受け、開催を中止した。なお、表彰対象者（52名）には表彰状を郵送した。

（別紙6）

第20回（令和3年1月28日(木)書面開催）

○アラジンドットコムについて、参加申込者や収支報告を行うとともに来年度に向けた意見を募集した。

- ・イベント開始からの経緯や趣旨を踏まえ、新型コロナウイルス感染症が収束したら従来通りアラジンドットコムとして喫茶アラジンで行いたい。
 - ・参加申込者数11名について知的・精神・身体障害の方の内訳はどうか。
→11名中知的障害の方8名、精神障害の方2名、身体障害の方1名。
 - ・やはり会食を楽しみに参加しているのだと感じたが、例年参加者が知的の方に偏っているため従来の形式を継続しつつ、知的障害以外の方も参加しやすい工夫が必要だと思う。
 - ・今後もコロナの状況に合わせて開催時期や開催方法（オンライン等）の検討が必要である。
- 『第6期中央区自立支援協議会』就労支援部会報告書について、事務局から報告を行い、意見を募集して承認された。
- ・3年間の活動や委員の意見、部会の考え方も共有できて良い。
- 中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画について、パブリックコメントにおける意見一覧を共有した。

まとめ【第6期総括】

第6期においては、中央区障害者計画・第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画の策定や本部会に係るイベントに向けて、委員それぞれの立場から意見を出し合った。

当事者向けセミナーでは、平成29年度までの反省を踏まえて、施設作業体験コーナーと講演会の両方に参加できるよう時間設定を工夫するとともに、相談コーナーにおいて、更なる相談しやすい雰囲気作りに務めた。参加者からも「講演も3本立てで全体の時間設定も良かった。」「コーナーが多様化しており、気軽に相談できるのも良かった」など、良い感想が多く見られた。一方で、「セミナーをネットでも見たい」等、開催方法の課題となる意見もあったため、来年度以降改善を図っていきたい。

さらに、アラジンドットコムでは、勤続表彰状に10年以上の場合はそれぞれに合わせた勤続年数を記載する等、より参加者の就労意欲の向上を目的とした工夫を行い、決意表明なども行われ、充実したイベントとなった。

新型コロナウイルス感染症の影響として、令和2年度の当事者向けセミナーが感染対策の観点から、講演会のみで開催となったことが挙げられる。そのため、例年実施していた「区内就労支援施設の体験コーナー」の代替として、中央区障害者就労支援施設等事業所ガイドブックを作成して参加者へ配布したところ、分かりやすいと好評であった。

以上のように、部会委員による積極的な意見交換が行われ、より充実したセミナーやイベントが開催できた。来期についても、セミナーやイベントの更なる充実、また、雇用率のアップに伴う就労支援センターへの精神障害の方の登録増加、新型コロナウイルス感染症が働き方に与える影響などを踏まえ、就労支援センターや就労支援ネットワークと連携しながら更なる障害者の就労機会の拡大に向けて検討を進めていきたい。

障害者のための就労支援セミナー

「まるごと体験フェスタ 2018」～ 聴いて、感じて、知ろう！～実施結果報告

1 日 時

平成30年9月8日(土) 午後1時30分から午後4時00分まで

2 場 所

中央区役所 8階大会議室

3 対象者

就労を目指す障害者とその保護者、障害者就労に興味・関心のある方

4 参加者

一般参加：66名 施設職員等：54名 計120名

5 内 容

13:30～13:35 主催者挨拶

(中央区福祉保健部障害者福祉課長 遠藤 誠)

<施設作業体験コーナー>

13:35～16:00 区内就労支援事業所11カ所※

<講演会>

13:40～14:10 「いきいきと働ける場所を目指して」

～A型事業所での実践～

講演：レインボーハウス明石 利用者

(就労継続支援A型)

14:25～14:55 「働き続けるために大切なこと」

～準備期間から現在まで～

講演：ひゅーまにあ日本橋 元利用者

(就労移行支援事業所)

15:10～15:40 「施設利用から企業就労までのプロセス」

講演：コンフィデンス日本橋 元利用者

(就労移行支援事業所)

16:00

閉会

※中央区立福祉センター、レインボーハウス明石、リバーサイドつつじ、コンフィデンス日本橋、クローバーズ・ピア日本橋、アリストランプ、ひゅーまにあ日本橋、エヌフィットキャリアカレッジ日本橋、アイビー、ナチュラルプランツ・サポート、さわやかワーク中央

6 周知方法

開催チラシ、区のおしらせ8月11日号、中央区のツイッターとフェイスブック、中央区社会福祉協議会のホームページ等で周知した。また、近隣の特別支援学校や病院、就労支援事業所等に開催チラシの配布を依頼した。

7 その他

当日は、手話通訳者を3名配置した。

8 当日アンケートより抜粋

- ・当事者講演がよかった。
- ・全体的に分かりやすかった。実際に就労されている方の生の声が聞けてよかった。
- ・施設が具体的になにをやっているのかがわかってよかった。
- ・働くために目的・目標を持つことが必要だと知ることができる。
- ・企業側の取り組みなり、企業側の就労についての講演があるとよい。
- ・中央区在住なので、中央区にある、または近隣の作業所に的を絞って、また今回のようなセミナーを開いてほしい。

アラジンドットコム プログラム

- 1 日 時
平成31年1月19日(土) 午後0時30分から午後2時30分まで
- 2 場 所
コーヒーラウンジ アラジン
(中央区立知的障害者生活支援施設「レインボーハウス明石」内)
- 3 対象者
中央区障害者就労支援センター登録者
- 4 参加者
23名 (関係者: 14名) 計 37名
- 5 内 容
11:45 部会員集合
12:15 受付開始
12:30 開会 丸物部会長あいさつ
乾杯 相澤委員
12:50 表 彰 ※平賀委員から贈呈
⇒同じ企業に3年、5年、7年、10年以上継続して働いている方を表彰
13:00 歓 談
13:20 ビンゴ大会
景品は10位まで。当たらなかった人には参加賞を用意する。
14:20 部会員、職員の紹介
14:25 決意表明 (参加者の中から代表1名に決意表明をしてもらう)
14:30 閉 会
- 6 周知方法
郵送で中央区障害者就労支援センター登録者へ周知した。

一般・福祉的就労を目指す方の「まるごと体験フェスタ2019」
～あなたの「働きたい！」を応援します～ の実施結果報告

1 日 時

令和元年9月14日(土) 午後1時30分から午後4時00分まで

2 場 所

中央区役所 8階大会議室

3 対象者

就労を目指している障害のある方や身体・精神上的の理由などにより、就職活動や就労継続に不安や悩みを感じている方

4 参加者

一般参加：80名 施設職員等：52名 計132名

5 内 容

13:30 開会(参加団体の紹介)

<施設相談・作業体験コーナー>

13:30～16:00 区内就労支援事業所9カ所※

<講演コーナー>

13:40～14:10 「就労移行支援事業所利用から企業就労までのプロセス」
講演：コンフィデンス日本橋(就労移行支援事業)元利用者

14:25～14:55 「こんな方と一緒に働きたい!～ジョブコーチからみた企業が求める人材像～」

講演：東京ジョブコーチ支援センター
統括コーディネーター

15:10～15:40 「ひきこもりから就職へのステップ」

講演：しんじゅく若者サポートステーション 相談員

<就労・福祉サービス相談コーナー>

13:30～16:00 就労支援部会、基幹相談支援センター、障害者福祉課

16:00 閉会

※中央区基幹相談支援センター、さわやかワーク中央、リバーサイドつつじ、
レインボーハウス明石、中央区立福祉センター、アリストランプ、クローバーズ・ピア日本橋、コンフィデンス日本橋、エヌフィットキャリアカレッジ日本橋

6 周知方法

開催チラシ、区のおしらせ(8月11日号)、集合ポスター(8月15日号)、中央区社会福祉協議会及び区のホームページやツイッター等で周知した。また、特別支援学校や他区就労支援センター、医療機関、ハローワーク、特例子会社、ひきこもり支援施設等に配布を依頼した。

7 その他

当日は、手話通訳者を3名配置した。

8 当日アンケートより抜粋

- ・当事者の声を聞いて勉強になりました。
- ・職場での自分の態度の見直しができました。
- ・区内の福祉事業所の作業体験や情報収集ができた。
- ・就労支援をしてくれる団体がいくつもあることが分かって安心できた。
- ・企業の採用担当者の話を聞いてみたい。
- ・もう少し時間が長ければ良いと思いました。

令和元年度アラジンドットコム プログラム

1 日 時

令和2年1月18日(土) 午後0時30分から午後2時30分まで

2 場 所

コーヒーラウンジ アラジン

(中央区立知的障害者生活支援施設「レインボーハウス明石」内)

3 対象者

中央区障害者就労支援センター登録者

4 参加者

登録者：27名 部会関係者：15名 計42名

5 内 容

11:45 部会員集合

12:15 受付開始

12:30 開 会 丸物部会長あいさつ
乾 杯 相澤委員

12:40 歓 談

13:00 表 彰

⇒同じ企業に3年、5年、7年、10年以上継続して働いている方が
対象

13:30 部会員、職員の紹介

13:40 ビンゴ大会

⇒景品は10位まで。当たらなかった人には参加賞を用意

14:00 歓 談

14:20 決意表明

⇒参加者の中から代表1名に決意表明をしてもらう

14:30 閉 会

6 周知方法

郵送で中央区障害者就労支援センター登録者へ周知した。

障害者のための就労支援セミナー2020 新しい働き方・テレワークの実際
～あなたの「働きたい！」を応援します～ の実施結果報告

1 日 時

令和2年10月31日(土) 午後2時00分から午後3時30分まで

2 場 所

中央区役所 8階大会議室

3 対象者

就労中・就労を目指している障害のある方やご家族、支援者
障害者就労、在宅ワークに興味のある方

4 参加者

一般参加：21名(定員30名、事前申込者 28名)

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、事前申し込み制とし、電話・ファックス・メールにて受付(受付期間10月12日～29日)。

※会場定員100名に対し、関係者等も含め定員半分の50名となるよう、申し込み受付定員を30名とした。

5 内 容

14:00～14:05 開会あいさつ 障害者福祉課・小菅課長

14:05～15:10 講演「新しい働き方・テレワークの実際」

講師：社会福祉法人東京コロニー IT事業本部
職能開発室所長 堀込真理子氏

15:10～15:25 福祉サービス利用について

中央区障害者就労支援センター 鈴木佳

15:25～15:30 閉会あいさつ 中央区障害者就労支援センター・佐野部長

※新型コロナウイルス感染予防のため、入場前に、検温及び体調確認、手指消毒を実施した。

※例年実施していた「区内就労支援施設の体験・相談コーナー」「カフェ・施設紹介コーナー」及び「就労・福祉サービス相談コーナー」は、新型コロナウイルス感染予防のため実施を見送った。

6 周知方法

- 開催チラシを関係機関等へ配布及び送付
- 区のおしらせ（10月11日号）掲載
- 集合ポスター（10月15日号）掲載
- 本会社協だより（9月21日号）掲載
- 本会ホームページ及びフェイスブック
- 区ホームページ及びフェイスブック、ツイッター
- 東社協ホームページ

7 その他

- 手話通訳者2名を配置した。
- 例年、中央区障害者就労支援事業所ネットワーク参加団体及び中央区自立支援協議会就労支援部会と共催で実施してきたが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、中央区障害者福祉課及び中央区自立支援協議会就労支援部会の代表として部会長、中央区障害者就労支援センターのみで当日運営を行った。
- 中央区障害者就労支援事業所ネットワーク参加団体の協力を得て、中央区障害者就労支援施設等事業所ガイドブックを作成、セミナー参加者へ配布した。

8 当日アンケートについて

- 内容はテレワークに特化しており、参考になったとのご意見のほか、もう少し踏み込んだ話が聞きたかったという意見があった。今回は講師が企業でなかったため難しい部分はあったが、今後の参考にしていきたい。
- 今後の内容については、例年通り企業の採用担当者や当事者の話が聞きたいとの意見が多い。その他では、セミナーをネットでも見たいとの意見があった。今回、動画配信を検討していたが実施には至らなかった。来年度以降も様々な方達が参加できる方法を検討していきたい。
- ガイドブックが非常に分かりやすい、有効なものだという意見があった。

令和2年度アラジンドットコムの中止について

1 概要

当初、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえて、例年通りの飲食を伴う開催は困難なものと想定されたため、今年度は感染対策を行った上で勤続表彰のみを実施することとしていた。

しかし、令和3年1月7日に発令された緊急事態宣言を受け、開催を中止することとした。なお、表彰状については、令和3年1月22日付けで就労支援部会事務局より対象者(52名)に郵送した。

2 表彰対象者

中央区障害者就労支援センター登録者のうち、同じ企業に3年、5年、7年、10年以上継続して働いている方

※R2年度：52名(3年17名、5年6名、7年9名、10年以上20名)

3 参加申込者

11名(3年3名、5年1名、10年以上7名)

4 周知方法

○当初の開催案内

郵送で表彰対象者へ周知した。

○開催中止の案内

電話、郵送で参加申込者へ周知した。